



夏、ライトアップされた段畑  
写真＝石崎 幸治

## 遊子水荷浦の段畑の価値

宇和海沿岸のリアス海岸に代表される急峻な地形や強い季節風などの風土と調和して、近世から現代に至るまで営まれ続けてきた半農半漁の生活を示す独特の文化的景観と高く評価され、平成19年7月26日、**重要文化的景観**の選定を受けています。

**文化的景観** 人が自然と共存しながら営みを続けていく中で作り上げられてきた人と自然の共同作品ともいえる景観を指します。その保護対象は単に形のあるものだけでなく、無形である人の営みまで含んでいます。そして、特に重要で、且つその保護措置が図られているものを『重要文化的景観』として国が選定します。

### ◆◆ 観光情報

#### ● ふる里だんだんまつり（4月～5月のいずれか1日）

初堀りジャガイモの即売会がメインの春の収穫祭。例年、市内外から4,000人を超える人びとが水荷浦の段畑産ジャガイモ目指して、押し寄せます

#### ● 段畑ライトアップ（8月～9月のいずれか1日）

竹とロウソクの手作り行灯による夕涼み会。年に一度しか見れない、夜の祭典

#### ● だんだん茶屋（営業日：土日・祝日 ※平日は予約対応）

だんだん屋（定休日：月・木曜日）



NPO法人「段畑を守ろう会」運営する地産地消のレストランと直売所。ジャガイモ焼酎「段酌」をはじめ、ここでしか味わえない料理や買えない特産品が盛り沢山です



遊子の古民家をイメージした  
だんだん茶屋の外観

#### ● 段畑遊覧船（要予約）

海から段畑や養殖いかだの見学が出来ます

・さの屋 500円 ※1名料金（定員 8名）【TEL】0895-62-0179

・海荘四季 5,000円 ※1艘料金（定員12名）【TEL】0895-29-0523

### ◆◆ アクセス

#### ◆ 自家用車の方（カーナビ検索最寄施設：遊子漁協【TEL】0895-62-0211）

##### ● 松山方面から

松山自動車道→宇和島南IC出て左折→国道56号寄松交差点左折(三浦半島方面)→県道37号→県道346号 ※寄松交差点より20km (30分)

##### ● 宿毛方面から

国道56号線→寄松交差点左折→以下同じ

##### ● 鬼北・梶原方面から

県道320号線→国道56号線→寄松交差点右折→以下同じ



#### ◆ バスご利用の方

##### ● 乗合バス：60分（JR 宇和島駅より）

860円/遊子・蔭淵線「水ヶ浦」下車 宇和島自動車【TEL】0895-22-2200

### ◆◆ お問い合わせ

#### ● 宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課

【TEL】0895-49-7033 【Mail】bunka@city.uwajima.lg.jp

【URL】http://www.city.uwajima.ehime.jp 〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地

#### ● NPO法人 段畑を守ろう会（だんだん茶屋内）

【TEL】0895-62-0091 【Mail】info@danbata.jp

【URL】http://www.danbata.jp 〒798-0103 愛媛県宇和島市遊子2323-3

#### ● 宇和島市観光協会

【TEL】0895-22-3934 【URL】http://www.uwajima.org

【編集】宇和島市教育委員会【監修】原田政章【印刷】株 コーポレーション 平成28年3月(第8版 第1刷)



## 重要文化的景観

# 遊子水荷浦の段畑

天と地と海のはざまに生きる

四国の西南に位置する  
宇和島市遊子の水荷浦は  
戸数四一戸、一二〇人余りの集落です  
三〇度を超える急傾斜地に  
開墾された段畑には  
先祖の汗が滲みこんでいます  
紺碧の海には  
幾何学模様の養殖いかだが無数に浮かび  
陸にも海にも  
懸命に働く人びとの姿があります  
リアス式海岸で  
古くから営まれていた  
半農半漁の生活  
水荷浦には  
今もなおその面影が  
伝えられています



浜一面に干された  
チリメンジャコ (宇和島市坂下津)



沖獲りの巻網漁 (宇和海)

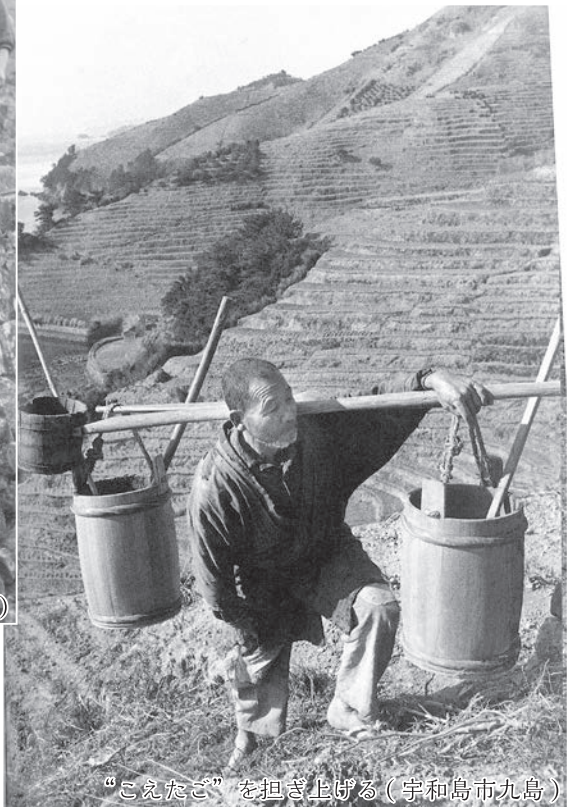
## 宇和海で 営まれ続けた 半農半漁の暮らし



家族で麦の収穫 (宇和島市恵比寿山)



芋の荷を下す子供たち (愛南町外泊)



“こえたご”を担ぎ上げる (宇和島市九島)



ここには  
忘れられ  
つつある  
豊かさが  
あります

春、ジャガイモ収穫  
写真：石崎 幸治

### ◆水荷浦 (宇和海) の移り変わりと風土をあらわす物・モノ・もの

# 農

「山勝手次第開くべし」の文言  
↓ 段畑開拓のはじまり？



業師堂



五輪塔などの石造物

甘藷 (琉球芋) が導入される



索道跡

不漁期に伴い段畑開墾進む  
宇和島藩、魚付き林伐採と海藻採取を戒める



井戸

豊漁期に伴い段畑開墾、更に進む  
↓ 斜面のほとんどが畑地となる

新品種の甘藷 (カライモ) が伝来

不漁期に伴い、  
養蚕開始 ↓ 畑へ石垣採用



養蚕民家 (近代)

切干し (アルコール原料) と  
化学肥料普及により麦生産が盛ん ↓ 石垣化の最盛期

戦時中の国策により食用甘藷の増産  
昭和恐慌により繭価暴落  
耕地の半ばが桑園化



水道記念碑

甘藷から早堀り馬鈴薯へ  
ネズミが異常発生

段畑を守るう会の結成  
養殖業の発展  
↓ 段畑の耕作放棄

| 1650 | 近世 | 1700 | 1750 | 1800 | 1850 | 近代 | 1900 | 現代 | 1950 | 2000 |
|------|----|------|------|------|------|----|------|----|------|------|
|------|----|------|------|------|------|----|------|----|------|------|

水荷浦の戸数25戸

豊漁期 ↓  
マイワシの干鰯生産で西国一

水荷浦に大網、小網の二網

マイワシ不漁期と飢饉が相次ぐ



竜王祭。たなびく大漁旗

水荷浦の戸数47戸

豊漁期 ↓

人口増、新網多数成立

マイワシ不漁期 ↓  
カタクチイワシの煮干作りへ



魚介薬理霊塔 (魚見の丘)

マイワシ豊漁期



基地いかだと作業小屋

イワシ漁業が途絶え  
ハマチ・真珠母貝養殖へ

マイワシ豊漁期 ↓  
ハマチ養殖発展



遊網の出荷風景 (漁協)

水荷浦の戸数41戸

養殖魚の価格低迷  
アコヤ貝大量へい死

# 漁